



2007年
8月7日
NO.

~ 健やかなからだところをはぐくみ未来を切り拓く教育実践 ~

おじゃったもんせ 鹿児島へ！

滋賀大会に参加のみなさん、3日間の研究と交流、大変お疲れ様でした。この大会での新たな学びと出会いを、明日からのエネルギーにしっかりと変換して、それぞれの場所でまた頑張ってください。

さて、来年の全国大会は、南国鹿児島で開催されます。わたしたち鹿児島支部の現地実行委員会は、九州ブロックの強力なバックアップのもと、立ち上る桜島の噴煙に負けない情熱を持って、全国の仲間の皆さんを迎え入れようと準備中です。

鹿児島といえば...。世界遺産の屋久島、温泉地・霧島、指宿。美しい島唄の響く奄美。終戦間近に、多くの若者が特攻隊員として飛び立っていった知覧。来年のNHK大河ドラマは、鹿児島ゆかりの「篤姫」です。そうそう芋焼酎は、地元でしか飲めないものもたくさんありますよ。「森伊蔵」だけではありません。どうぞ、鹿児島大会とあわせてもう一つの「鹿児島」を味わってください。

鹿児島市中央公民館・鹿児島大学教育学部他を会場に
2008年8月9日(土)~11日(月)

08鹿児島大会テーマ(仮)

ゆいに往還する運動文化・「いのち」の学びを、すべての子どもたちへ
~ “つながる” という体験, “生きる” という力に向けた体育・保健教育とスポーツ実践 ~

ゆいとは、「対等な関係の中での交換的な共同労働」を意味します。鹿児島・奄美には、古くから「ゆい」の心でつながりあう人々がいました。老若男女、持てる分の力を寄せ合い、強さも弱さも対等な関係性の中で、人々の暮らしが成り立っていたのです。

そこにあったのは、新自由主義にもとづく、自己責任論、競争論の貫徹された現代の格差社会の中で、最も欠落させられている「共同性」「平等性」でした。

子どもたちの「学び」の世界に、今こそこの「ゆい」の心を。08鹿児島大会のテーマは、こんな願いをベースに詰めていきたいと考えています。

こんな大会に...

- (1) 体育科教育実践、保健・健康教育の今後(未来)を見据え、実践的展望を切りひらく大会
- (2) 教師としての「生き方」を探り、教育研究運動の活性化につなぐ大会

文化交流の夕べ(大レク)は、錦江湾納涼遊覧貸切船パーティを計画中
~ 鹿児島島の夜、同志会の夜に、みんなで錦江湾にでっかい花火を打ち上げよう！

私たちが、九プロ鹿児島大会実行委員(一部)です。みなさんのお越しを、心からお待ちしています。



来年の全国大会は九州・鹿児島で！

大会テーマ(仮)
ゆいに往還する運動文化・「いのち」の学びを、すべての子どもたちへ
~ “つながる” という体験 “生きる” という力に向けた体育・保健教育とスポーツ実践 ~



期日)2008年8月9日(土)~11日(月)
会場)鹿児島市中央公民館・鹿児島大学他予定

〇全学連事務局(鹿児島県立総合教育センター)

氏名	住所	所属	連絡先
姓 名	〒	〒	〒
メールアドレス	鹿児島大会メールマガジン	応募	不選

お帰りの前に、大会袋に入っている参加予約券(無料)を、ぜひお渡しください(九プロ会員が、鹿児島大会箱へ)。
メールアドレスを書いてくだされば、「08大会情報」メルマガをお送りいたします。